

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」藤沢校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	届け出通りのスペースを確保できております。	今後も、お子さんのニーズや適性に合わせて、十分な支援スペースを用意いたします。
	②	職員の配置数は適切である	5	0	申告通りの人員配置です。	より手厚い人員配置ができればと思います。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	0	バリアフリー化されており、利用者様の特性などに配慮して環境を整えるようにしております。	今後も環境には十分に配慮して運営してまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	清潔で心地よく過ごせる空間づくりを心がけております。	今後も気持ちよく過ごして頂けるような空間づくりに配慮いたします。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	定期的に職員で話し合う機会を設けております。	今後も職員の意見を出し合っており、よりよい事業所づくりを心がけます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	広くご意見を頂けていると認識しております。	適宜改善につなげられるよう努力いたします。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	毎年度遅滞なくホームページや教室掲示にて公開しております。	今後も広く利用者様にご覧いただけるよう、工夫して掲示します。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4	現在のところ実施しておりません。	必要に応じて外部評価も活用できればと考えております。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	月に1回以上の研修を実施するよう運営しております。	今後も支援の質を向上させるべく、積極的に研修の機会を設けてまいります。
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	アセスメントや会議を活用し、適切に支援計画を運用しております。	今後も利用者様の満足につながるよう、適切に運用いたします。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	標準化されたアセスメントツールを使用しております。	よりよいアセスメントツールとなるよう、適宜見直しいたします。

の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	ガイドラインに沿った支援内容を設定できている認識であります。	今後ご利用者様のニーズをくみ取りながら適切な支援内容を設定いたします。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	支援計画は支援前に必ず目を通して支援に当たるようにしています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	個々の指導員の経験や資格など背景がございますので、得意分野を活かした支援を提供しております。支援について都度話し合ったり、場合によってはチームで取り組むこともございます。	特に改善すべきとは考えておりませんが、よりよい支援を提供できるようチーム全体で取り組んでまいります。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0		お子様の特性に合わせて、プログラムを固定にすることはございますが、内容に変化を持たせるなどの工夫をしております。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5	0	適宜個別活動と集団活動を組み合わせております。	今後ご利用者様も特性やニーズに合わせて活動を提案させていただきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1	必ずしもその日の支援前に打ち合わせる時間をとれておりません。	情報共有や役割分担については都度話し合える環境は整えております。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	業務終了時間までご利用いただくケースがほとんどですので、その日の振り返りを行うことが難しい状況です。	社内の連絡ツールを活用したり、翌日以降情報共有の時間を設けるなどしております。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		通常通りの業務の中で取り組んでいる認識であります。
関 係 機 関 や 保	⑲	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	必ず6か月以内に実施するよう徹底しております。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	原則児発管や指導員が全員参加するようになっております。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	0	必要に応じて外部機関とも連携しながら、支援を行っております。	今後ご利用者様の環境を含め得て、より良いサポートができるよう努めます。

護 者 と の 連 携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	5	対象児童のご利用がありません。	
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	4	連絡体制を構築できるよう、手順の確認はできております。	幅広くニーズにお応えできるよう、定期的に連絡体制の整備を行います。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	ご要望に応じて関係機関との連携を行っております。	より密に連携をとり、利用者様のご家庭をささえていければと考えております。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	1	ご要望に応じて関係機関との連携を行っております。	より密に連携をとり、利用者様のご家庭をささえていければと考えております。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	助言をいただいたり、研修を受ける機会を設けております。	
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	5	ご要望も聞かれず、実施した経験がございません。	ご要望や必要があれば実施について検討していきたいと考えております。
	保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	2	市役所との連携はできており、情報交換会にも出席しております。
㉗		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	毎回支援のたびに保護者様とお話する機会を設けております。	正確に共通理解を持てるよう、伝達方法など検討していきたいと考えております。
㉘		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5	0	事業所内相談支援や関係機関との連携をはじめ、ご家族支援にも注力しております。	今後も積極的にご利用者様をはじめ、ご家族をサポートできればと考えております。
㉙		運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0		今後もわかりやすく丁寧な説明を心がけます。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0		今後もガイドラインについての研修を重ね、支援内容について見直しや検討をいたします。
	㉛	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	事業所内相談をお勧めして、定期的にお話を伺う機会を設けております。	今後も、ご家族に寄り添った支援を提供していきたいと考えております。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0	一部の方を対象に保護者様同士の連携を支援する	ニーズに合わせて、保護者会を横展開し、保護者様同士の連

					ため、保護者会を実施しております。	携を強化できればと考えております。	
③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0		ご利用開始の際に説明しております。ご要望に応じて対応できている認識であります。	よりご相談いただきやすい環境を整備してまいります。	
③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1		定期的に社外報を作成し、活動報告や情報発信しております。	いろいろな形でさらに情報を発信し、より開かれた事業所づくりを目指します。	
③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	4	1		適切に管理しております。	今後もルールに則った適切な情報管理をしてまいります。	
③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	1		様々な連絡手段を用いて、確実に伝わったことを確認するようにしております。	今後も十分注意を払って確実なコミュニケーションを取れるよう心がけます。	
④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4		実施しておりません。	利用者様のニーズがあれば、実施を検討いたします。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0		マニュアルの策定、周知、訓練を実施しております。	常に最新の情報を確認し、見直しやアップデートを行います。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0		定期的に避難訓練を実施しております。	今後も利用者様を交えた避難訓練を実施いたします。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0		環境を含めお子様に関する情報は都度確認しております。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	4		食事やおやつ提供がないため該当いたしません。お子様を取り巻く環境理解のために情報は丁寧に扱っております。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1		都度ヒヤリハット事例を共有できるしくみがあります。	より多くのヒヤリハット事例を集めて、よりよい事業所運営をしていきたい。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0		年に1回以上の研修機会を設けております。	最新の情報や対応が確認できるよう、情報収集と情報共有を密にしていきたいと考えております。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0		研修を通じて身体拘束適正化についての知識を増やしております。今のところ支援計画に記載している実績はございません。	身体拘束に関する定義を把握しきれませんが、疑わしい事象や判断に迷う事例は記録を残しておく運用を始めます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」藤沢 校

保護者等数（児童数）：27（27） 回収数：22 割合：81%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	5	0	0	子どもたちが自由に動ける広さがあるので安心しています。	お子様の活動に合わせた広さを確保していると思っておりますが、広くご意見を伺えればと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	1	0	0	適切と思います。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	2	0	0		引き続きわかりやすく安心して通える事業所づくりを目指します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20	2	0	0	・トイレがたまに汚い ・子どもが活動しやすい空間で安心して通所させられます。	定期的に所内の掃除をしておりますが、汚れてそのままの状態になっているタイミングもあるかと思しますので、チェック体制を見直します。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21	1	0	0	子どもや親が伝えたいことが支援計画に反映されているので満足しています	チームでより良い支援を考えるとともに、職員一人ひとりが技術を高め、よりご満足いただけるよう努力いたします。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21	0	0	1		ガイドラインに沿った支援を提供しております。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22	0	0	0		必ず支援計画に目を通してから、支援を提供するように職員の習慣ができております。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21	0	0	1	子どもが飽きずに楽しくできる工夫がなされている。	固定化がよい場合もあるのですが、お子様の状況や発達段階に合わせて効

							果的な支援を提案させていただきます。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	7	7	・活動がないのでわからない。 ・園ともっと連携してほしい	守秘義務もございますのでお子様同士の活動は控えております。ご要望を伺って検討させていただきます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	0	0	0	説明されていたので安心できました。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21	0	0	1	説明されている。	今後も丁寧な説明を心がけます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	14	4	1	3	・満足している ・ぜひ参加したい	ご要望に応じて実施やご提案をしております。プログラムとして決まった形はありませんので、わかりづらい部分があるかもしれません。細やかなニーズを把握できるよう努めます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	2	0	1	・面談を通じて、子どもの状況や課題を共有できているので満足しています。 ・利用が月1回のため日頃ではないが、通所時はこまめに共有し、気にかけていると感じている。	利用者様と共通理解を持っているつもりが、誤解があったケースもございました。お話を正確に伺い、お伝えする技術の向上に努めます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	0	1	定期的に相談できており助かっています。	支援後にお話ししたり、事業所内相談にお誘いするなどして密にコミュニケーションが取れるよう工夫しております。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	3	4	8	開催がないのでわからない。	開催しておりますが実績としては少なく、多くの方に参加いただけるよう工夫したいと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17	2	0	3	相談したらすぐに対応してくれるのでとても満足しています。	ご相談事に対して、今後も迅速に対応したいと思います。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	2	0	1	子どもの気持ちをくみ取ってくれる。	情報伝達方法には注意を払っておりますが、コミュ

							ニケーションをとりながらよりよい方法を考えてまいります。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	3	0	3	・LINE を活用して、連絡を取れる体制ができています。 ・ホームページを見ていない	定期的に会報を作成配布しております。施設内に掲示もございますが、周知いただけるよう工夫いたします。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	20	0	0	2		注意深く取り扱っております。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	5	1	6	・契約時に説明があった。 ・訓練についてはわからないが、資料の掲示を見かけたことがある。	掲示しておりますが、定期的にご案内して周知いただけるようにいたします。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	4	1	10	わからない	月に1度の避難訓練を実施しており、利用者様に参加いただくこともございます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	21	1	0	0	・4歳ではムラがあり、5歳になって楽しみがわかってきたようで、いつも楽しく通っている。	楽しいことばかりではありませんが、苦手なことにも頑張ろうと思っただけのようなプログラム作りに努めます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	21	0	0	1	・毎回子どもの発達に合ったプログラムを考えてくれる。 ・温かい雰囲気ですて迎えてくれる。 ・いつもありがとうございます。	お子様にも保護者様にも通ってよかったと思っただけの事業所づくりを心がけます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。